



若いうちから 責任と成長を 実感できる仕事

丸山 智弘 設備施工

佐藤工業株式会社 設備職2年目 / 機械システム工学科卒業
現在の担当案件：マンション5棟(325戸)

“建築設備”を選んだワケ

就職活動の時、学校で担任の先生に「こういう仕事もある」と教わり、興味が湧いたのがきっかけです。自分でもいろいろ調べていくうちに、設備職の魅力がわかってきたという感じです。

設備施工ってどんな仕事？

設備の仕事は、一つのミスが全体に影響してしまうので、責任が大きい職分だと思います。特にマンションと同じ製品を同じ仕様で各部屋に施工することが多いので、そこに手戻りがあると建築工事からやり直しになって、工期やコストの面で不利になってしまいます。なので、常に緊張感を持って、少しでも気になる点は確認しながら進めています。

現在担当している現場について

マンションの現場で「気流テスト」というのをやったことがあって。キッチンの排気が共用の廊下にこもるのでは…という懸念があって、煙発生器でいおの拡散状況を確認しました。快適に使うためには、こういう実験までやるんだということ、いい経験になりました。

日常生活の変化とは！？

この仕事を始めて、やはり設備を意識するようになりましたね。たまたま入った建物でも、天井裏はどうなってるんだろうとか、ここはなんで間接照明なんだろうとか、そういうことがつう気になってしまいます(笑)。

学生にむけて(設備施工の魅力)

設備職は、若いうちからわりと重要なポジションにつけるので、自分の判断でいろいろ決めることができます。その分責任も大きいですが、任されているということでやりがいもあるし、会社や世の中に貢献できているという実感もあると思います。

「就職活動中、気になる企業を給与順に並べたことがありましたが、最終的にはやりがいがないと続けられない、と思い直した」と丸山さん



マンション現場での消防検査。
所轄の消防署と防災設備や避難経路を確認する

My Favorite



週末は友人たちと
関東近郊の雪山で、
スノボを楽しみます！



インタビューで
同期と久しぶりの
再会。横のつ
ながりはやっぱ
り心強い

●現場巡回

工程管理、
現場進捗状況確認

●メールチェック

出勤に1時間半

●現地検査

占有部仕上・軸組

●検査書類まとめ

趣味を楽しむ

◎one day with me

※所属や経歴は取材当時(2025.2)のものです